

令和6年度第4回三次市地域部活動検討委員会【会議要旨】

開催日時 令和7年3月5日(水) 14:00開会 16:00閉会
開催場所 みよしまちづくりセンター
出席委員 東川委員長, 藤田副委員長, 細美委員, 片上委員, 長尾委員, 今井委員, 藤岡委員, 今田委員
事務局 三次市教育委員会教育部学校教育課, 社会教育課, 地域共創部共生社会推進課
迫田教育長, 矢野地域共創部長, 山西課長, 藤本課長, 山岡係長, 信田係長,
山本指導主事, 平田指導主事, 梅崎主任主事

- 次 第
- 1 開会
 - 2 報告・協議
 - 3 その他
 - 4 閉会

配付資料

- ①資料1-1 「先行実施の取組について」
資料1-2 「(仮称) NPO 法人 GANBO 軟式野球クラブチーム設立総会次資料」
資料1-3 「きりり中学生吹奏楽クラブ 発足式及び活動の様子」
- ②資料2 「三次市地域部活動移行に関する意見提言」
- ③資料3 「三次市部活動地域展開に係る基本方針(改訂版)」
- ④資料4 「今後の推進体制について」

1 開会・挨拶

教育長: これまでの取組に感謝する。市内で先進的に地域に展開できている活動がある。
年度末のまとめとして, ご意見をいただきたい。

2 報告・協議

(1) 資料1 「先行実施の取組について」

- ・甲奴地域 ・三和地域 ・サッカー ・剣道
- ・野球(甲奴以外) ・自治連合会 ・文化連盟支部
- ・吹奏楽

※市民ホールきりりの具体的な活動報告

- ・教育的な指導となるよう配慮
- ・基礎練習を中心に実施(パートごとに指導者を配置)
- ・楽譜, 楽器等を購入, 指導者の謝金負担(将来的には受益者負担)
- ・市内から19名参加(遠方からの参加あり)
- ・来年度は県立三次中学校へも周知予定
- ・大型楽器の購入が課題

(委員長) 三和地域の取組は、子どもの意見・様子はどうか。

(委員) 三和ではバスケットとバレーがあるが、生徒はバスケットとバレーを希望する声が多い。
パン教室や琴教室の希望も複数あった。

(委員長) 大人が活動している内容が、子どもの活動に繋がるかもしれない。

(委員長) 八次の学校運営協議会では、生徒会執行部との交流があったということであるが、
どんな内容だったのか。

(委員) 子どもからは、学校の中で楽しむためのバスケットボール環境を希望する声が出た。
また、地域のまつりへの参加、フラワーロードの環境整備についても話題となった。

(委員長) 子どもの意見を聞くことは良いことである。

(委員) 吹奏楽の活動を行う上で、学校教職員の意識を変える必要があると感じている。
現在の部活動の活動を継続したいと考える職員もいる。

(2) 資料2・3「三次市部活動地域展開に係る基本方針（改訂版）」について

(事務局) 未定稿であるため、ご了承ください。

資料説明

(委員) 基本方針は素晴らしいが、具体的にどのような段階を踏むべきかを示して欲しい。
もう少し掘り下げて欲しい。

(委員) 吹奏楽の活動を行う上では、「地域」を「オール三次」と捉えて活動している。
広域な本市の地域をどう捉えるのか検討する必要がある。
多様なニーズにどうこたえるか。指導者の謝金の問題もある。

(事務局) この度の提言を受けて、まず、令和9年4月から地域展開をするという日程を明確にすることを目指して進めている。

具体的な推進方法等については、推進協議会を立ち上げて進めていきたい。

(委員長) 学校の意見、多様な組織等の意見を吸い上げながら進めていくべき。
次のステップに速く進めたい。

(委員長) 社会教育的な考えで進めているが、令和9年4月以降に向けた各学校の意見を十分に聞くべき。

(委員) 中学校長会においても、推進組織を作る等、実態把握や協議を重ねていくことも考えられる。

(3) 資料4「今後の推進体制について」（事務局説明）

※資料訂正：2（3）業務内容

正：令和9年4月からの部活動地域展開後の運営を担う三次地域クラブ（仮称）推進協議会設置に向けた協議・検討、課題の整理

誤：令和9年4月からの部活動地域展開後の運営を担う設置に向けた協議・検討、課題の整理

- (委員) 各団体の実態，各校の現場の実態，子どもの思いを十分に聞いて進めたい。
各種目によっても様々である。
- (委員) 早急に取り組まないと，子どもに不利益になる。
PTA の意見も大切である。
- (委員) 保護者としては，情報を入手したり，意見を述べたりする機会が欲しい。
- (委員長) 下部組織を設ける等，意見を吸い上げることが必要かもしれない。
- (委員) 令和 7 年度入学生保護者には新入生説明会で伝えたが意見はなかった。
- (委員) 広島市では何の告知もないまま，部活動がなくなったと聞いた。
保護者の意見が全て一致することはないと思うが，保護者としてできることはすべきだと考える。子どもがやりたいことをやらせてやりたい。
- (委員長) 関係者への十分な周知が必要である。
- (委員) 三和総合型スポーツクラブとしては，発足当時の目的や理念と地域展開の考えはイコールなので，使命感をもってやっている。他地域でもこの「総合型」やることも考えられる。
- (委員長) 確かに，スポーツでいうと，総合型地域スポーツクラブの理念に似ている。
国は「総合型」のハードルを上げようとしている。
- (委員長) R9.4 はあっという間に来てしまう。過渡期をどうするのか。
ぜひ地域の多くの方の力添えをいただき，具体的な組織づくりを早急に行うべき。
先進的に取り組んでいる事例を参考に進めるべき。
- (事務局) 様々なご意見をいただいて，感謝する。
- (委員長) 検討委員会発足時から「主役は子どもたちである。」という考えで取り組んできた三次市らしい基本方針が見えてきた。
大人たちが輝けば，子ども達も輝いてくるのではと考える。

3 その他

- ・検討委員会としての開催は本日で終了し，次年度から新しい体制で再開する。
- ・委員の委嘱依頼をさせていただく場合もある。快くお引き受けいただきたい。

4 閉 会

(教育長)

- ・それぞれが自分事として考えて下さり感謝
- ・R9.4 から活動の場が無いということがないように取り組む決意
- ・令和 9 年学習指導要領の改訂に向けては，部活動の扱いがどうなるか気にしている。
- ・地域の中に子どもの活躍の場を設ける必要がある。
教育委員会だけでなく，他部署と連携をして進めていく。
- ・学校のあり方についても，令和 10 年度までに進める計画である。
- ・皆様にはご協力をお願いしたい。